

「たすけあい運動募金」無指定寄付金収支報告

2022(令和4)年度中に寄託いただきました「無指定寄付金」(「指定寄付金」及び「災害義援金」以外の寄付金)の総額は1,100,477円でした。

規定に基づき、たすけあい運動募金運営委員会において協議し、2023(令和5)年度配分金として、下記団体へお届けいたしました。

京都府災害ボランティアセンター 平成16年10月の台風23号災害を契機に発足した公民共同で常設されているボランティアセンター。日本各地の災害発生時に、ボランティアの集約や活動内容の調整等を行っており、宗派が正会員として加盟する団体である。	100,000円
更生保護法人西本願寺白光荘 浄土真宗本願寺派が設立した刑務所や少年院などから釈放された人や保護観察中の人のうち、頼るべき家族や帰る家のない人などを保護観察所や家庭裁判所から委託されて収容し、自立を促し、更生を助けることで、地域社会の安全と社会福祉に寄与する女性専用更生保護施設。	200,000円
社会福祉法人 るんびに苑 さまざまな要因によって心が不安定になり、学校や地域に適応しにくくなった子どもを短期間入所させ、心理治療や生活指導を行い、家庭や地域で安定した生活を送れるように支援する京都府綾部市に所在することも心理療育施設。	100,000円
浄土真宗本願寺派全国児童養護施設連絡協議会 浄土真宗本願寺派の14の児童養護施設が集まる任意団体。施設ごとに「お念仏のみ教え」を基本とした運営を行うとともに、仏の子の育成をめざし、施設間の交流を通じ、研修・研鑽を重ねるほか、平成27年より児童念仏奉仕団へ参加している。	200,477円
特定非営利活動法人 アーユス仏教国際協力ネットワーク 宗派を超えて仏教僧侶が集まり、仏教の精神に基づいて、1993年に設立された国際協力NGOで、本派僧侶も多数活動に参画している。主な活動はNGO支援事業と教育・交流事業で、NGOが自立した経済基盤を築き、持続可能な組織運営を達成するとともに、活動のさらなる充実や質的な向上につなげてもらうことに取り組んでいる。	100,000円
認定NPO法人 京都自死・自殺センターSotto 生き辛い思いや死にたいほどの悩みを抱える方の声に耳を傾けたいと願うボランティアと、その活動を支援する多くの方々の協力によって、2010年に設立された民間団体。	100,000円
本願寺ウイスタリアガーデン 西本願寺仏教社会事業関係者によって西本願寺北山別院境内に開設された母子寮が前身。安穏と協調を大切にしながら、生活面、養育面、就労面の援助、母子に対する心のケアをするなどして、生活の向上と母と子の自立に努めている母子生活支援施設。	200,000円
本派更生保護事業協会 本願寺派更生保護事業の充実・活性化を図り、社会に貢献することを目的とし、犯罪や非行をした人を社会から孤立させるのではなく、立ち直っていける社会を作っていくことを目指し活動する団体。	100,000円

(50音順)

合計 1,100,477円

ご協力ありがとうございました。

以上